

若さでがんばってます

228

今回は上区の

中村 冬海さん(18歳)

を紹介します

カナダは憧れです

今までは。

岩泉・田野畑校を卒業後、元の(株)越戸商店で働いていました。

仕事の内容は。

水産加工場で働いてますが、市場からくる魚を箱詰めしたり、時々ワカメの芯抜きなどもしています。

職場で心掛けていることは。

ミスをしたくないことです。

今の仕事についての理由は。

地元で働きたかったからです。

仕事が休みの日には何をしていますか。

家の掃除か、買い物、ドライブですね。

今、してみたいことは。

海外旅行したいですね。特にカナダのいろいろな所に行ってみたいです。小学生のころからの憧れです。

趣味、特技は。

スポーツと音楽鑑賞です。

好きな言葉(信条)は。

ちりも積もれば山となる

理想の男性像と結婚は。

一緒にいて楽しい人。結婚はまだまだ……。

将来のあなたは。

普代にいます。

これからの村に期待するものは何ですか。

みんなが楽しめる場所(公園など)をつくってほしいです。

最後にあなたのPRを。

海の仕事で一生懸命頑張っています。見かけたら声をかけてください。よろしくお願ひします。

次回はどなたを紹介してください。

白井の須田俊一さんです。



『北上川よ、わが子
正秋に光をください。』

高橋ハツ子

目が見えないだけでなく、自閉症や知的障害など重複して障害を持つわが子が、音楽を通して同じ障害を持つ仲間と結成したバンドのリーダーになるまでを、母親の目を通して描いた涙のストーリー。

(祥伝社)



『看とるひとへの
メッセージ』

ジョアン・ポウルデン

生命の危険にさらされた人はだれでも精神的な痛みを負う。この本は、そうした



体験の恐怖と不安を取り除くための具体的な対処法を語っている「介護のためのハンドブック」。

(高陵社)

『模倣犯』

宮部みゆき

公園のゴミ箱から発見された女性の右腕。それは「人間狩り」という快楽に憑かれた犯人からの宣戦布告だった……。

常識として、当たり前前

のように人の命を奪う殺人鬼が主人公で、衝撃の全一巻。(小学館)



『血脈』

佐藤 愛子

佐藤家の人びとの壮絶な生のドラマを描いた全三巻。

それは大正四四年秋、当代随一の人気作家佐藤紅葉の狂恋から始まった。生きようとす

血脈

